

私の留学体験記

広島県立大崎海星高等学校 1年 岩本 瑞季 (いわもと みずき)

留学期間 令和元年8月31日 ~ 令和元年9月12日 (13日間)

留学先 ウェリントン高校 (ウェリントン, ニュージーランド)

私は今回のニュージーランド留学で、普段の生活では得られない貴重な体験をすることができました。

私は留学に行く前からずっと緊張していましたが、ホストファミリーに会うとさらに緊張してしまいました。ホームステイが始まったばかりの頃は聞き慣れない英語に圧倒されて、自分からは何も話しかけることができず、話しかけてもらってもうまく答えられませんでした。しかし、ホストファミリーがわかりやすい単語を使ってくれたり、優しく接してくださったりしたおかげで、少しずつ話せるようになりました。

今回のニュージーランド留学で印象に残ったことが3つあります。

1つ目は、文化の違いです。ニュージーランドは日本と違って、時間がゆったりしていたので驚きました。学校でも時間通りではなくいつも遅めのスタートでした。また、自由に選択できる教科が多かったり、授業ではノートに書き込むのではなくパソコンを使っていたりしたので、日本の学校とは違って面白いなと思いました。

2つ目は、学校生活です。現地の子と交流し、一緒に授業に参加する事で英語に触れる機会が多く楽しかったです。休み時間にはホームステイ先の子とその友達とゲームをしました。他にも色々質問できたのでよかったです。登下校もその友達と一緒にだったので会話が弾みました。日本語の授業では現地の生徒と一緒に折紙を折りました。ほとんどの生徒が、折り鶴の折り方を知っていたので驚きました。

3つ目はホストファミリーと出かけたことです。休みの日にウェリントンの観光に連れてってもらいました。ホストマザーが一つ一つ説明してくれたので、楽しかったです。ホームステイ先の子も積極的に話しかけてくれたので、会話が弾みいい思い出になりました。

私は、今回の留学を通して、コミュニケーションを取ることの難しさを実感させられました。それでも、ジェスチャーなどを使って話が通じた時は嬉しかったです。

留学での経験を生かして、英語の勉強を頑張るだけでなく、色々な事に挑戦していきたいです。